

## ACKグループ

# 海外事業拡大へ新会社

## オリコンサルの部門独立

ACKグループは、海外展開を加速する事業戦



廣谷相談役会長

略の一環として、中核事業会社のオリエンタルコンサルタンツから海外事業部門を分社化した全額出資子会社を2日付で設立した。新会社は「オリエンタルコンサルタンツグローバル」の社名で、

廣谷彰彦相談役会長が社長に就いた。海外分野の事業規模は13年9月期末で受注高約119億円。14年9月期は125億円を越す水準を見込む。10月に始まる新事業年度に向けて新会社の陣

容を整えていく。

オリエンタルコンサルタンツグローバルは資本金4億9000万円、グループの海外事務所や海外現地法人を傘下に置く。海外現法はインドとカタールに設置済みで、インドネシアとミャンマーでも設立準備が進んでいる。

10月以降、ACKグループはオリコンサルが国内公共市場の旗振り役となり、海外市場はオリコ

ンサルグローバルが主導的な役割を果たす体制に移行する。

同社は、2020年に向けた長期経営ビジョンで「連結売上高500億円以上、営業利益率4%以上」などの目標を掲げ

ている。目標達成に向けて4月に3カ年中期経営計画の関連施策を見直し、海外事業の拡大を長期ビジョン、中期計画の両方で重要項目の一つに設定。オリエンタルコンサルタンツの海外部門分社化が関連施策の見直しに盛り込まれていた。

グローバル人材の確保・育成、コーポレートガバナンス(企業統治)の強化に向けたグループ会計システムの最適化と共通データベースの構築といった施策も推進。基盤を強化して海外事業の拡大につなげていく。

【ACKG 海外事業で子会社 社長には廣谷会長】

## 海外事業で子会社 社長には廣谷会長

ACKG

ACKグループ(ACKG)  
は、100%子会社「株式会

社オリエンタルコンサルタン  
ツグローバル」を2日付で設  
立した。子会社のオリエンタ  
ルコンサルタンツの海外事業  
部門であるGC事業本部を、  
2015年9月期に向け分社

化した際の受け皿となり、海  
外事業を手掛ける。GC事業  
本部長を務めている廣谷彰彦  
ACKG相談役会長が社長に  
就任、資本金は4億9000  
万円。

14年9月期第2四半期の海  
外受注は、74億8700万円  
で前年同期比78・7%増だっ  
た。通期は125億9000  
万円で前期比5・7%増を見  
込んでいる。